



幹本申  
3号

## 「2021年3月ダイヤ改正等」に関する申し入れを行う!

JR東労組は「2021年3月ダイヤ改正等」の提案を受け、組合員と議論を積み重ねてきました。「2021年3月ダイヤ改正」は、新幹線では上野～大宮間の速度向上による時間短縮をはじめ、利便性向上が目指されています。社会全体で働き方が変化していく中で、新幹線部門においても業務執行体制の見直しや東京新幹線運輸区の発足等、大きな変化点となり、さらなる新幹線ネットワークを構築していかなければなりません。

新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、組合員・社員は感染防止対策を講じつつ、鉄道の安全・安定輸送を担っています。その中でも、お客さまには安心してご利用いただけるよう、輸送サービスの向上を図っていかなくてはなりません。そのためには「安全・健康・ゆとり・働きがい」を担保することが重要であると考え、組合員の声を基に、以下のとおり申し入れを行いました。

### ＜申し入れ項目＞

#### 【運転士関係】

- 盛岡新幹線運輸区運転士行路は、以下の通りとすること。
  - 泊行路の拘束時間を24時間以内とすること。また、日勤行路の拘束時間を10時間以内とすること。
  - B528行路の3011Bから26Bの間合い時間を拡大すること。
- 仙台新幹線運輸区運転士行路は、以下の通りとすること。
  - 在来線の輸送障害のリスクを回避するため、仙台～仙総所間の在来線便乗を解消すること。
  - 泊行路の拘束時間を24時間以内とすること。また、日勤行路の拘束時間を10時間以内とすること。
  - B324行路の153Bから284Bまでの一継続乗務3時間49分を解消すること。
  - 出勤時間が早い行路が偏らないよう、各組の行路の出勤時間を平準化すること。
  - 基本行路に、計画されていた臨時列車を組み込まないこと。
- 東京新幹線運輸区運転士行路は、運転士の養成、安全レベルの維持・向上のため、長野新幹線車両センターへの入出区行路を増やすこと。

#### 【車掌関係】

- 盛岡新幹線運輸区車掌行路は、以下の通りとすること。
  - 各組の行路の出勤時間を平準化すること。
  - 拘束時間を短縮するため、C4108行路（翌）の便乗3022Bを本務とし、C4209行路（翌）の3022Bを便乗3018Bとすること。
- 仙台新幹線運輸区車掌行路の仙台での乗り継ぎを大幅に増やした目的を明らかにすること。

#### 【設備関係】

- 衛生上の観点から、N-C T Cビル乗務員休養室の寝室内を土足禁止とすること。
- 衛生上の観点から、N-C T Cビル乗務員休養室のシャワー室の衛生環境を向上すること。また8階に浴槽を整備すること。

「安全・健康・ゆとり・働きがい」ある職場環境を目指し団体交渉を行っていきます!